

KP全体講義 論文の構成

研究部（3456KPコーディネーター） 山本



Q.論文を書くための準備は？

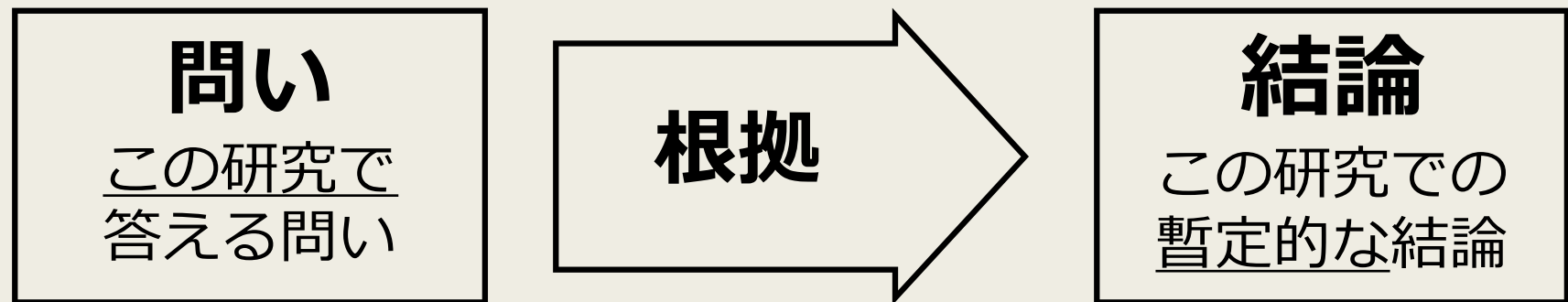
- 一番最初に行うべきこと

論文のファイルを
作成する

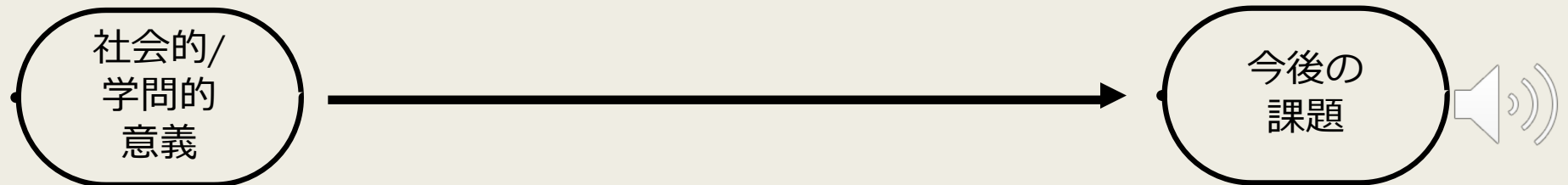


論文を書くための準備

- 研究の基本構造は「問い」「根拠」「結論」

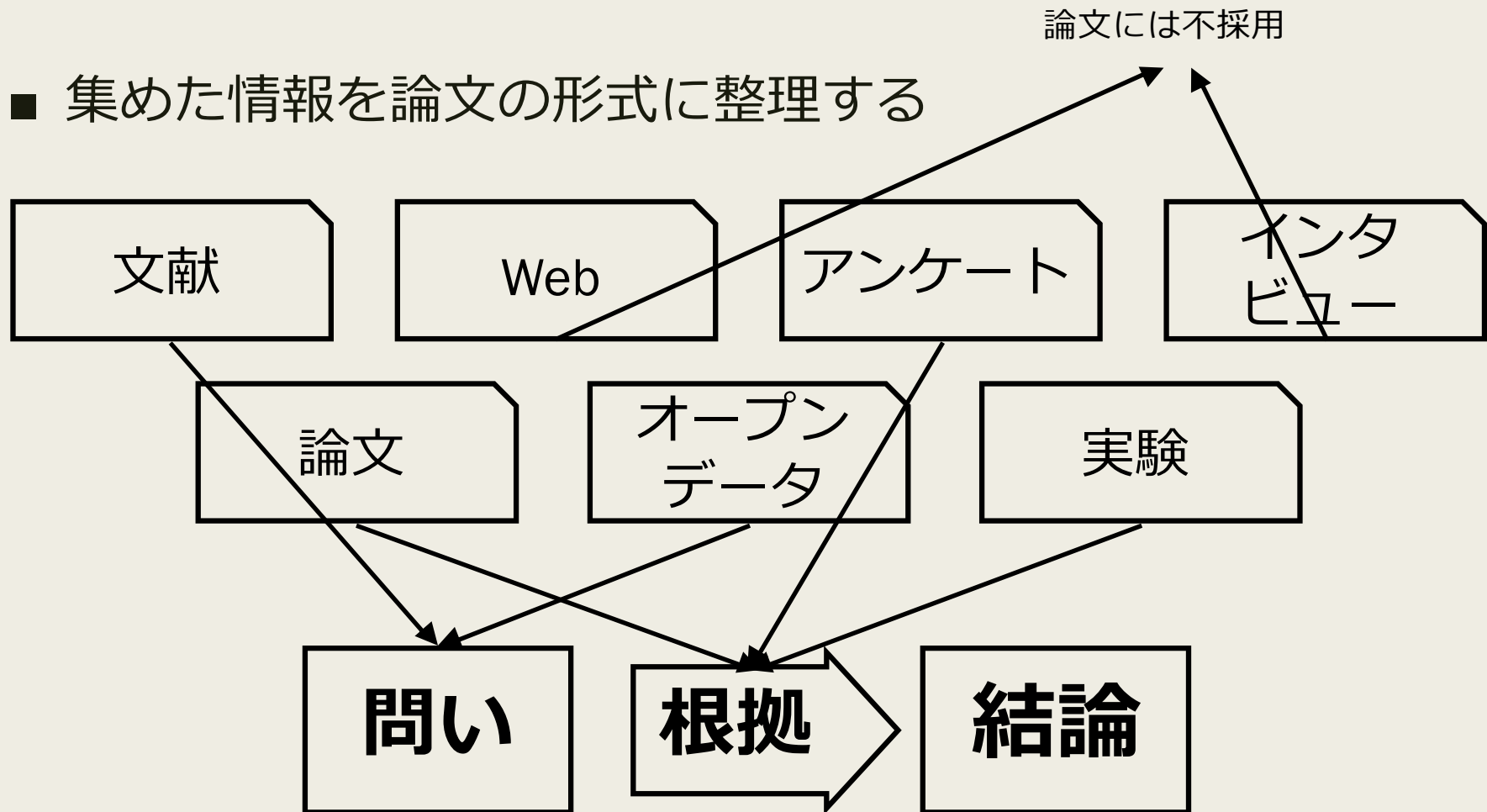


これらの背景に.....



論文を書くための準備

- 集めた情報を論文の形式に整理する



論文の書き方

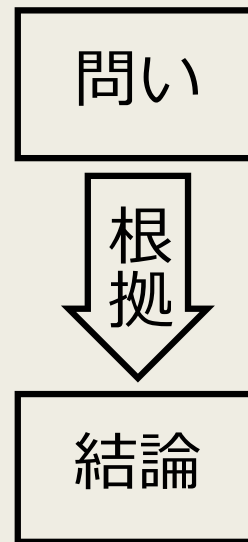
ハンドブック p.18

■ 論文の構造

いわゆる「IMRAD」

一つの書き方

Introduction	はじめに
Method	方法
Result	結果
Discussion	考察



論文の書き方

Introduction	はじめに
Method	方法
Result	結果
Discussion	考察

■ Introduction 「はじめに」

「はじめに」ははじめに**書けない!**

研究の後半で相当書き直すはず

研究の社会的/学問的意義
先行研究でわかっていること
この論文で解決する問い

} を書く



論文の書き方

Introduction	はじめに
Method	方法
Result	結果
Discussion	考察

■ Method 「方法」

この項目だけで同じ調査が再現できるように書く
文献以外の調査を行った場合は最も書きやすい

文献調査などの場合は省略することも多い



論文の書き方

Introduction	はじめに
Method	方法
Result	結果
Discussion	考察

■ Result 「結果」

方法を用いて得られた客観的な事実

結論を支持する**根拠**となる



論文の書き方

Introduction	はじめに
Method	方法
Result	結果
Discussion	考察

■ Discussion 「考察」

結果を基にした考察を述べる

(確証はないが、可能性があることにも触れてよい)

考察の最後 or 別の章で「問いに対する**結論**」を述べる

現時点での結論や
「推論」でOK

